

PLUS

US-2

デスク組立説明書

平机・片袖机・両袖机

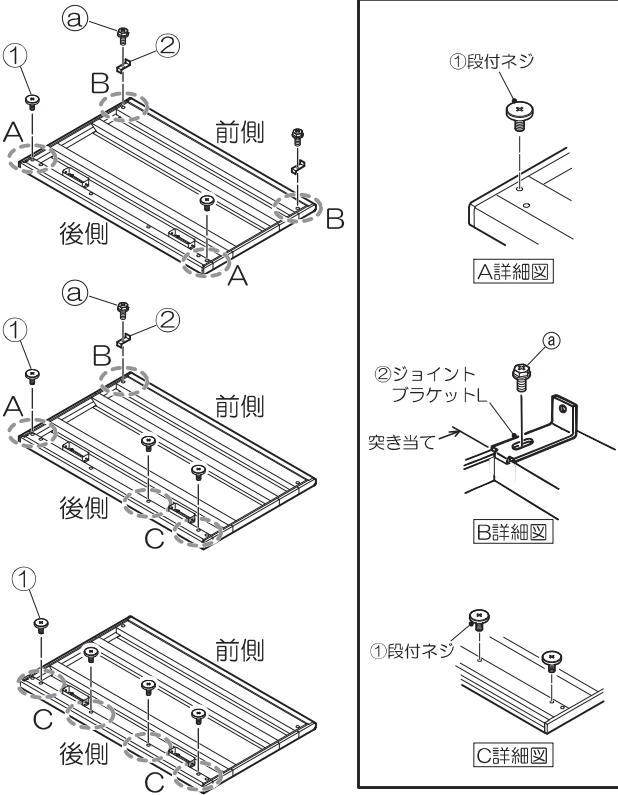
組立用パーツ・ネジ一覧					
	①	②	③	④	⑤
平机	2	2	—	—	平机W1000~1200 … 2 平机W1400~1600 … 3
片袖机	3	1	1	1	平机W1800 … 4 片袖机W1000~1200 … 1 片袖机W1400~1600 … 2
両袖机	4	—	2	2	両袖机 … 1
	a	b	c	d	
平机	8	平机W1000~1200 … 7 片袖机W1000~1200 … 4	—		
片袖机	9	平机W1400~1600 … 9 片袖机W1400~1600 … 6	1		片袖机 … 2
両袖机	10	平机W1800 … 11 両袖机 … 3	2		両袖机 … 4

1 天板固定パーツの取付

■平机
天板A部2カ所に①段付ネジを固定してください。(A詳細図参照)
B部2カ所に②ジョイントブラケットLを④ボルトで固定してください。(B詳細図参照)

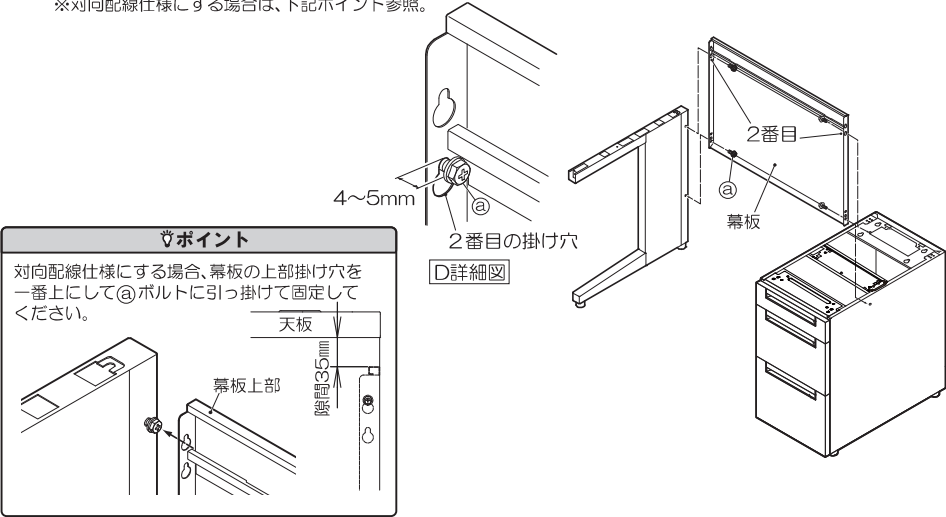
■片袖机
天板A・C部3カ所に①段付ネジを固定してください。(A・C詳細図参照)
B部1カ所に②ジョイントブラケットLを④ボルトで固定してください。(B詳細図参照)

■両袖机
天板C部4カ所に①段付ネジを固定してください。(C詳細図参照)



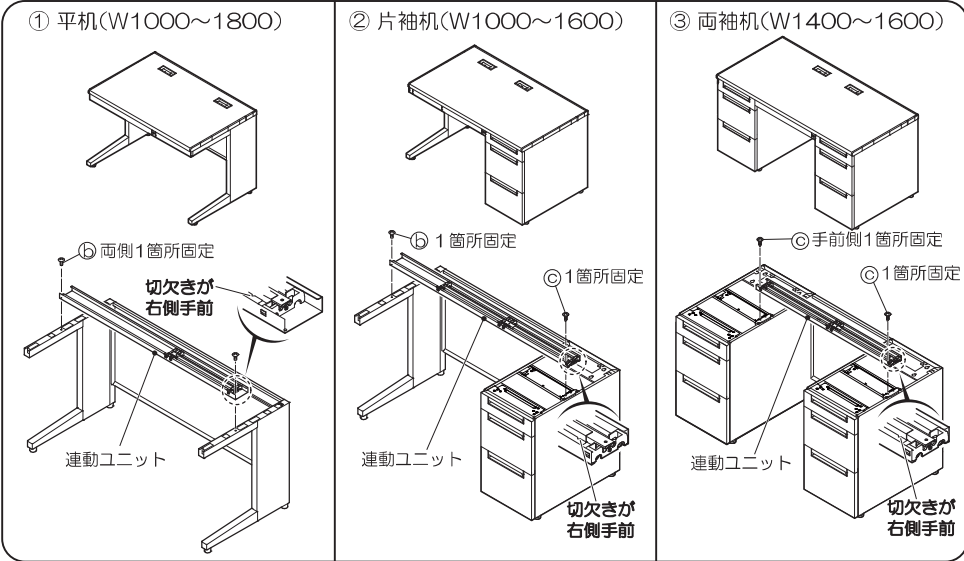
2 幕板の取付

脚・袖キャビネットの側面上部穴に②ボルトを4～5mm残した状態に締め込んでください。そのボルトに幕板の上部掛け穴(上から2番目)を引っ掛け、下部穴位置を合わせて③ボルトで固定してください。(D詳細図参照)
※対向配線仕様にする場合は、下記ポイント参照。

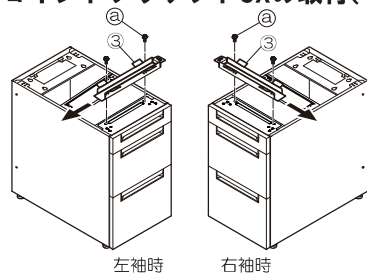


3 連動ユニットの取付

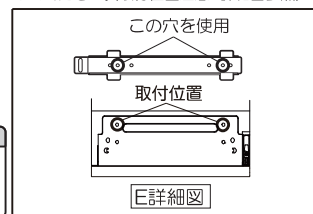
連動ユニットを脚または袖キャビネット上面に⑥及び⑦ネジにて固定してください。
①平机:両側1箇所固定(⑥ネジ)
②片袖机:脚側1箇所(⑥ネジ)、袖キャビネット側1箇所固定(⑦ネジ)
③両袖机:袖キャビネット両側手前1箇所固定(⑦ネジ)
※連動ユニットの左右の向きに注意してください。(△の切欠きが付いているほうが**右側手前**になります)



4 ジョイントブラケットSXの取付(袖机)



③ジョイントブラケットSXを②ボルトで固定してください。(取付位置注意E詳細図参照)



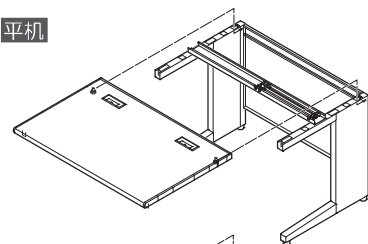
ポイント

②ボルトで仮止めしたあと矢印→方向(外側)に寄せて固定してください。

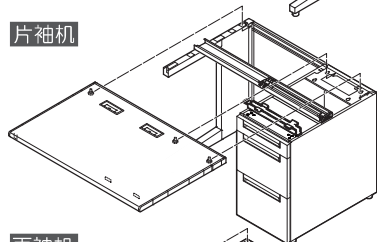
5 天板の取付

天板に取り付けた①段付ネジを脚又は袖キャビネットの上後部連結穴に差し込みます。(F・G詳細図参照)
平机及び片袖机の脚側は、②ジョイントブラケットLを脚前部の隙間にはめ込み、後方にスライドさせ、脚に③ボルトで固定してください。その後、アームキャップを上下の向きに注意して組み付けてください。(H詳細図参照)

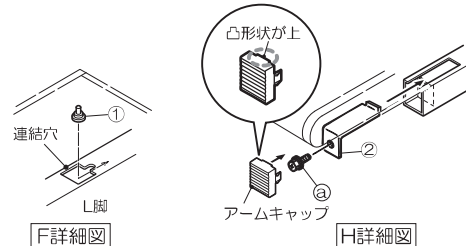
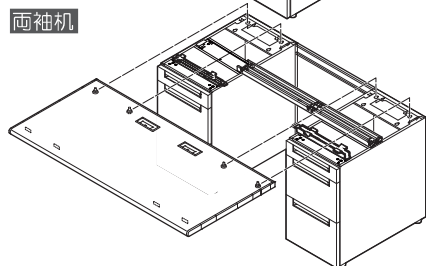
平机



片袖机

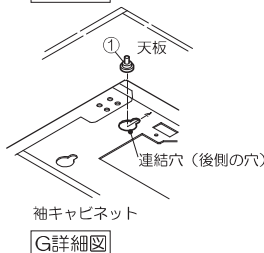


両袖机



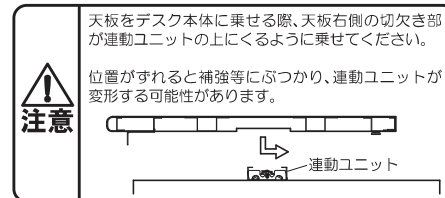
F詳細図

H詳細図



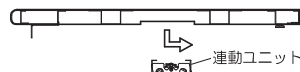
袖キャビネット

G詳細図

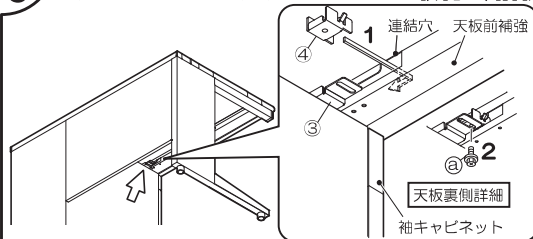


注意

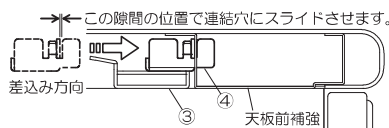
天板をデスク本体に乗せる際、天板右側の切欠き部が運動ユニットの上にくるように乗せてください。
位置がずれると補強等につぶれ、運動ユニットが変形する可能性があります。



6 ジョイントブラケットS-1の取付(袖机)

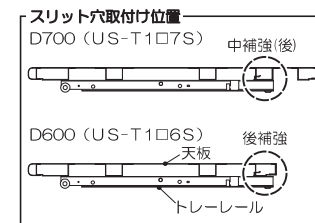
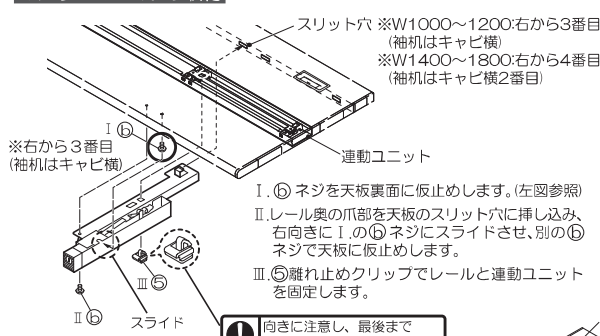


1. 天板前補強部(裏面)の連結穴に④ジョイントブラケットS-1を差し込み、矢印方向(キャビネット側)にスライドさせてください。
2. ③ジョイントブラケットSXのジョイント穴と、④ジョイントブラケットS-1のジョイント穴を合わせ、⑤ネジで固定してください。

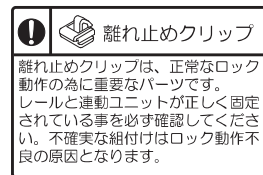


7 トレーレールの取付 ※各種サイズのレール取付け位置は別紙参照(Z8420673)

マスターレールの取付

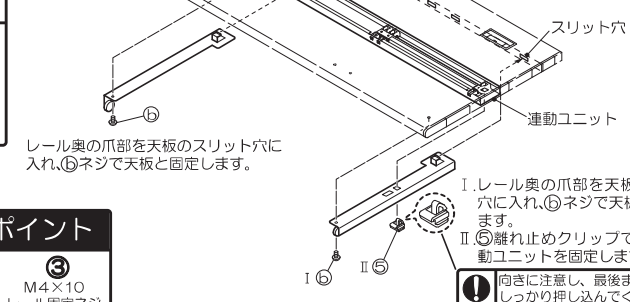


Ⅰ. ⑤ネジを天板裏面に仮止めします。(左図参照)
Ⅱ. レール奥の爪部を天板のスリット穴に挿し込み、右向きにⅠ.の⑤ネジにスライドさせ、別の⑤ネジで天板に仮止めします。
Ⅲ. ⑥離れ止めクリップでレールと運動ユニットを固定します。



左レールの取付

右レールの取付



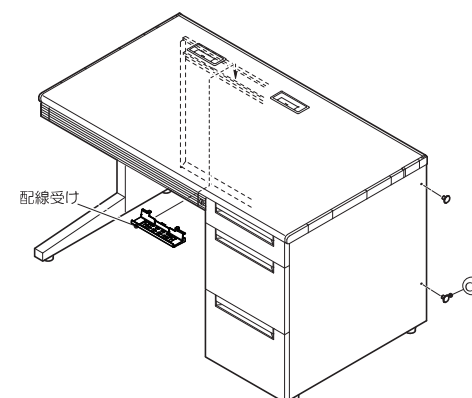
① M4×10 レール固定ネジ
② 離れ止めクリップ
③ M4×10 レール固定ネジ
仮止め → 固定 → 本締め

※最後にトレーの動作確認及びスキマの納まりを確認後、トレーレールの仮止めしたネジを全て本締めしてください。

注意
本締めをしない、ロック動作不良やトレー動作不良の原因になります。

8 配線受け・ナットキャップの取付

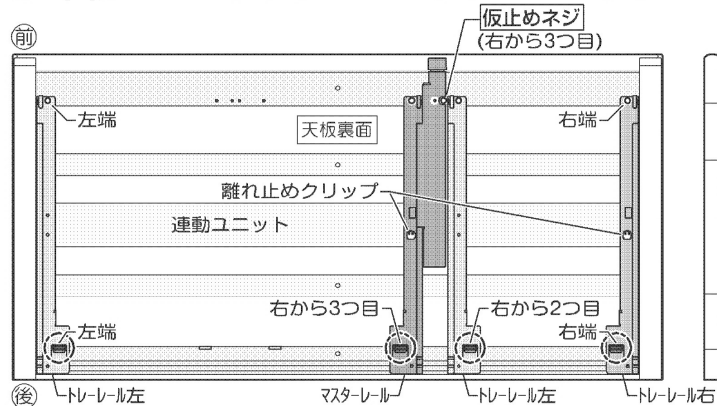
配線受けを幕板補強部に取り付けてください。
※袖机の場合は、最後にキャビネット側面のネジ穴に④ナットキャップを取り付けてください。



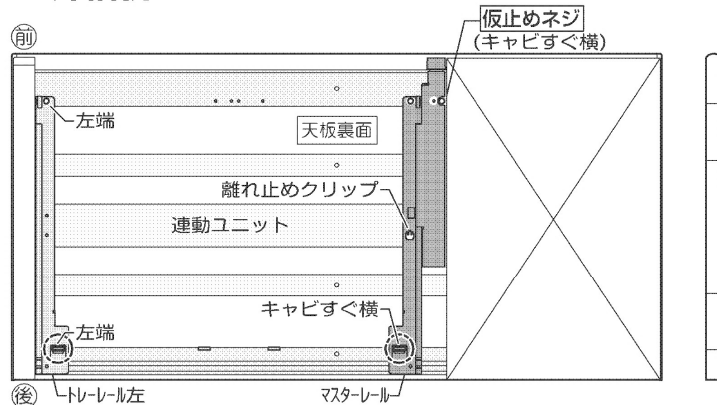
プラス株式会社

Z8420672 版5

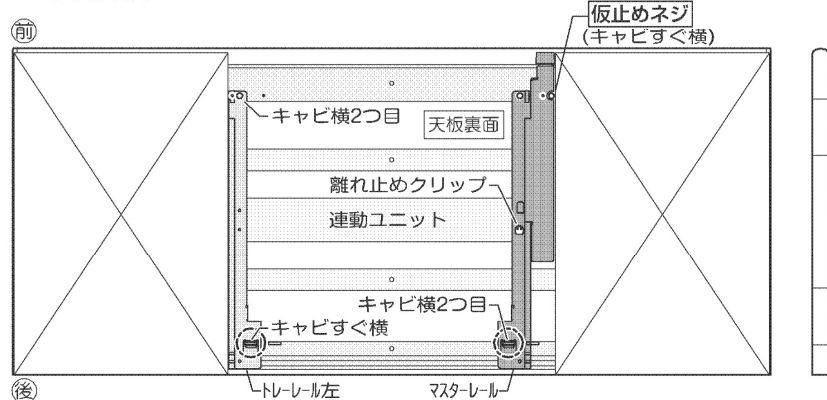
● 平机 W1000・1100・1200



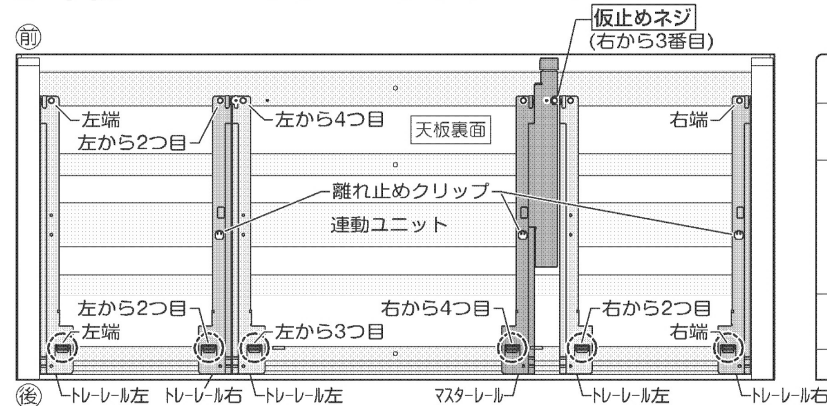
● 片袖机 W1000・1100・1200



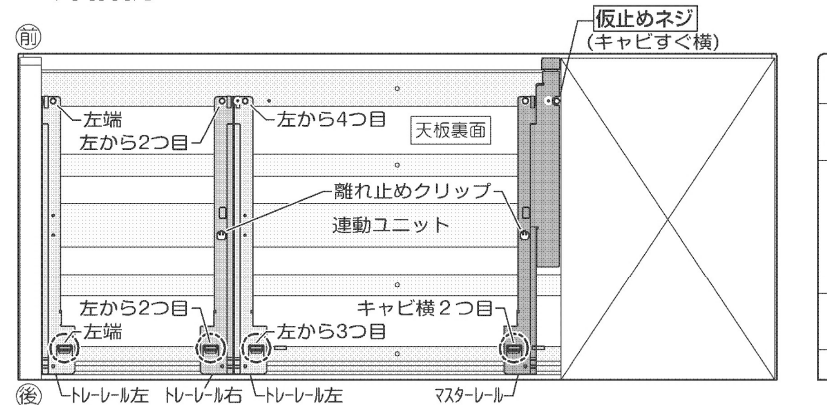
● 両袖机 W1400・1500・1600



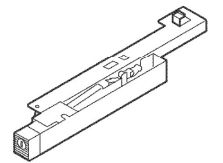
● 平机 W1400・1500・1600



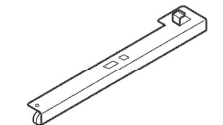
● 片袖机 W1400・1500・1600



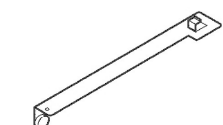
レールの種類



マスターレール

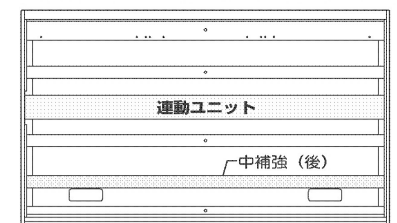


トレーレール右

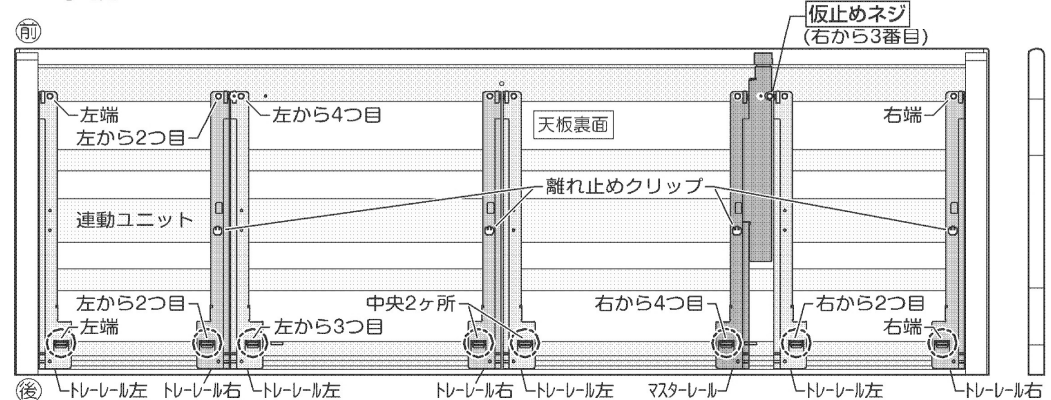


トレーレール左

※US-T1□7S・T1□7SDのみ
中補強（後）に取り付けてください。



● 平机 W1800



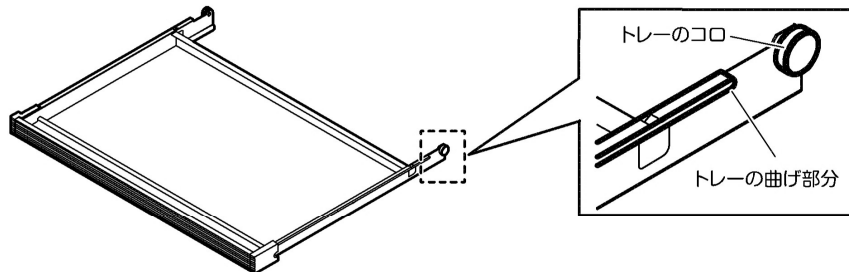
レールを先に天板に取り付けしないでください。連動ユニットが取り付けられなくなります。

PLUS

USトレー取り付け方法

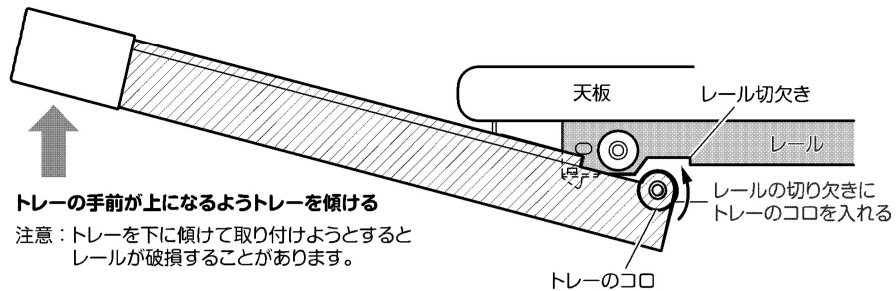
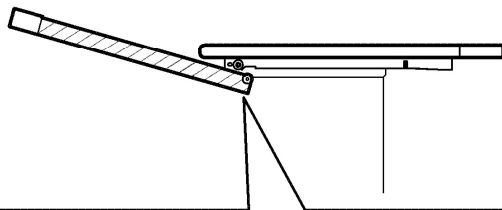
■トレー取り付け時の確認ポイント

トレーを取り付ける時は、トレー両側のコロとトレーの曲げ部分がポイントになります。

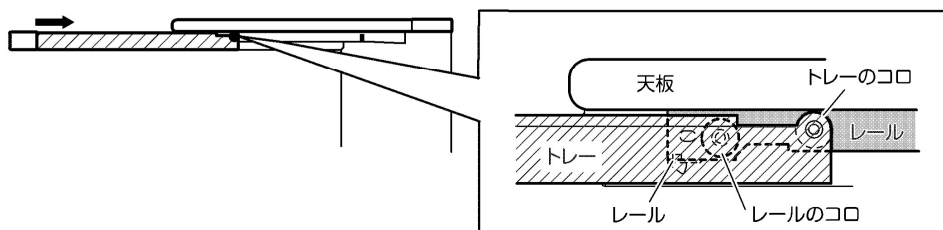


トレー取り付け手順

手順1. **トレーの手前が上になるようトレーを傾け**、そのまま左右のレールの切り欠き部にトレーのコロを入れます。



手順2. **トレーを水平に戻してから、トレーを押し込みトレーの開閉を確認してください。**

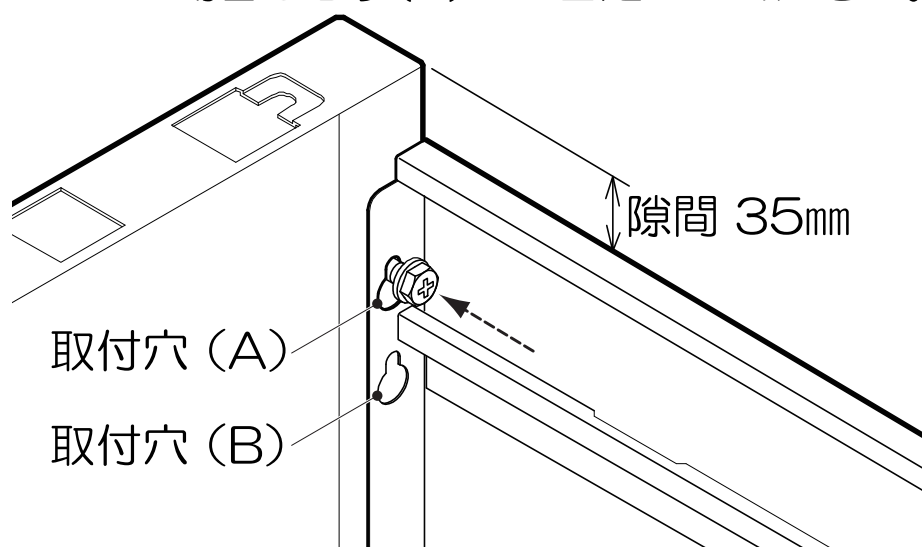


💡US-2・UJ施工時の幕板取付けポイント

対向島型レイアウトの際は、上側の(A)穴で固定してください。

その他、配線スペースが必要な場合も同様の位置で固定してください。

※US-1の場合は必ず(B)穴で固定してください。



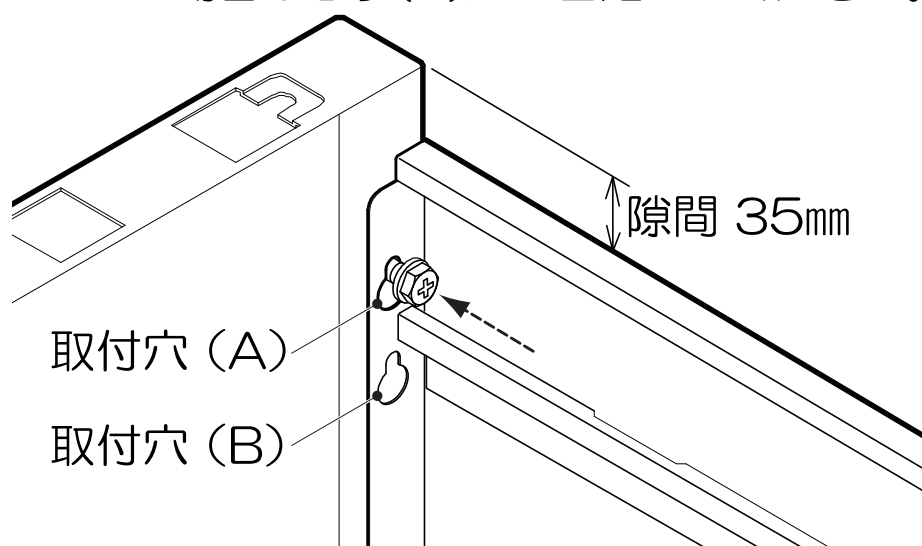
Z8420689版1

💡US-2・UJ施工時の幕板取付けポイント

対向島型レイアウトの際は、上側の(A)穴で固定してください。

その他、配線スペースが必要な場合も同様の位置で固定してください。

※US-1の場合は必ず(B)穴で固定してください。



Z8420689版1